

2016 年人権文化セミナー連続講座

～東京の被差別部落フィールドワーク&と場見学～

NCC 部落差別問題委員会では 2016 年 5 月、8 月、11 月、東京の被差別部落フィールドワークを中心にすえた「2016 年人権文化セミナー連続講座」を 3 回にわたって実施します。

この講座では、皮革産業に大きな役割を果たしている東京の 2 カ所の被差別部落の視察、そして、芝浦と場見学を通して、東京で部落差別問題を考えるきっかけにします。特に、江戸時代や現代社会、私たちの暮らしにとって被差別部落が培ったと畜や皮革生産の経験や技術によって生産された肉、革、コラーゲン（膠、ゼラチン）などの素材が私たちの暮らしや文化に大きな役割を果たしている事を理解し、現代の部落差別や職業差別を考え直す機会にしたいと企画しました。

部落差別をなくすには差別の実態を踏まえた人権教育・啓発を推進することが必要です。連続講座では、東京の部落差別の実態を踏まえながら、浅草や墨田区の被差別部落のフィールドワークやと場見学を通して部落差別とはどういった差別で、どのようになくしていくのか、被差別部落とは何かを共に考えます。そして、NCC 加盟団体をはじめ広くキリスト教会やキリスト教学校などでの人権教育・啓発のとりくみを推進することに役立てるために下記の要領で開催します。

記

第 1 回・東京・浅草の被差別部落フィールドワーク

日時 2016 年 **5 月 21** 日（土）10 時～15 時

場所 東京都人権プラザ 2 階（東京都台東区橋場 1 丁目 1-6）

参加費 1,000 円

内容 第 1 部・「浅草の被差別部落フィールドワークについて」

第 2 部・「フィールドワーク・浅草の被差別部落」

案内・水野松男（NCC 部落差別問題委員会/日本基督教団）

第 2 回・食肉市場・と場、お肉の情報館見学&と場労働者との交流

日時 2016 年 **8 月 22** 日（月）13 時～16 時

23 日（火）8 時 15 分～16 時

場所 東京都中央卸売市場食肉市場・芝浦と場及びお肉の情報館（港区港南 2-7-19）

参加費 2,000 円

内容 8/22 食肉市場、お肉の情報館見学&と場労働者との交流

8/23 芝浦と場見学&と場労働者との交流

お話 高城順さん（全芝浦屠場労働組合/部落解放同盟東京都連合会品川支部）

第3回・東京・墨田区の被差別部落フィールドワーク

日時 2016年11月12日(土) 午前9時30分～13時

集合場所 午前9時30分 京成線 八広駅 2階改札

場所 産業・教育資料室 きねがわ (〒131-0042 東京都墨田区東墨田 2-12-9)
東墨田会館 2階 (TEL03-3617-9004)

*事前に参照を! <http://kinegawa.web.fc2.com/>

参加費 1000円

内容 ①フィールドワーク1 (関東大震災時韓国・朝鮮人殉難者追悼の碑)

案内 岩田明夫さん (東京都同和教育研究協議会元会長/木下川資料運営委員会)

お話 西崎雅夫さん (関東大震災時に虐殺された朝鮮人の遺骨を発掘し追悼する会)

②ビデオ上映「木下川の皮革工場をみる一皮を革に変える」企画 木下川資料委員会

お話「革のまち 木下川と教育」

見学「産業・教育資料室 きねがわ」

お話と案内・岩田明夫さん (東京都同和教育研究協議会元会長/木下川資料運営委員会)

③フィールドワーク2 「地域を歩く」

お話と案内・部落解放同盟東京都連合会墨田支部

1. 定員 20人 (第1回から第3回の各回とも)

2. 申し込み 下記の申込書にご記入の上、Eメール又はFAXでNCC部落差別
問題委員会へご返信ください。(先着順・事前申し込み制)

申し込み書・送付先 Eメール nccbdic@gmail.com

FAX 03-6666-8766

3. 参考図書 「東京の部落問題入門」～部落に生きる部落と出会う～(解放書店)

4. 主催 NCC日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会 江東区東陽 2-3-1-216

共催 NCC教育部 日本バプテスト連盟 部落問題特別委員会

後援 全国キリスト教学校人権教育研究協議会

----- (申込書) -----

名前 _____ 所属 _____

住所 _____ 連絡先 電話 _____

_____ メール _____